

協和医科カップ 第4回チャレンジド清水サッカー大会

大会実施要項

- 1 目的
 - ・知的障害のあるサッカーの初心者が、サッカーのゲームを経験することで、余暇や生涯学習の意欲を持てるようにする。
 - ・上記のことや障害者のサッカー大会をボランティアが運営することを通して、障害者が地域で充実した生活を送るための基盤づくりに寄与する。
- 2 期 日 平成25年9月29日(日)
- 3 会 場 清水蛇塚スポーツグラウンド(南) 静岡市清水区蛇塚30-5
- 4 主 催 一般財団法人静岡県サッカー協会ハンディキャップ委員会
- 5 主 管 チャレンジド清水サッカー大会実行委員会
NPO法人清水サッカー協会
- 6 後 援 静岡市 静岡市教育委員会 静岡市清水手をつなぐ育成会
- 7 協 賛 協和医科器械株式会社、株式会社エスパルス
- 8 出場予定チーム
静岡大学教育学部附属特別支援学校1チーム
静岡県立清水特別支援学校チ2ーム、
清水スポーツを楽しむ会1チーム、
静岡市中学生サッカースクール「エスペランサ」2チーム
- 9 競技規則 2013年度日本サッカー協会競技規則に準ずる。(8人制サッカー)
 - ①試合球は5号公認球を使用する。
 - ②選手の自由な交代およびリエントリーを認める。
 - ③試合時間は、5分のインターバルをはさむ15分ハーフとする。
 - ④勝敗の決し方は以下のとおりとする
<予選リーグ>
 - ①勝ち点 ②得失点差 ③総得点 ④当該チームの勝敗 ⑤抽選<決勝>
 - ①30分間での得点の合計 ②PK戦(3人で決しない場合はサドンデス)

※試合開始5分前には集合して、用具などのチェックを受ける
- 10 救護
 - ・大会本部では、大会中の怪我等に関しては、病院への搬送などの緊急処置は行う。
 - ・費用、大会後の治療に関しては、参加チームの責任とする。
 - ・参加チームで保険に加入しておくこと。
- 11 メディアへの対応 各チームとも、試合等の写真がメディアで紹介されることに同意される方の出場とする。確認をチーム責任者がとる。
- 12 参加予定数 各チーム選手20人、コーチ保護者30人計50人
50人×6チーム=300人
東海大翔洋中学部35人+コーチ5人=40人
役員、審判20人
- 13 役員一覧

大会実行委員長	瀬戸脇正勝
大会副実行委員長	西村 勉
大会運営委員長	宮原 浩寿
大会運営副委員長	小笠原寿彦
大会庶務委員長	田中 宏和
大会庶務副委員長	徳増 五郎
大会審判委員長	秋山 直樹
大会救護委員長	小林 行枝
大会委員	高田 宗享 他5名
審判委員	小澤 大介 他7名